



ガラス引戸（自動含む）（ビル用）

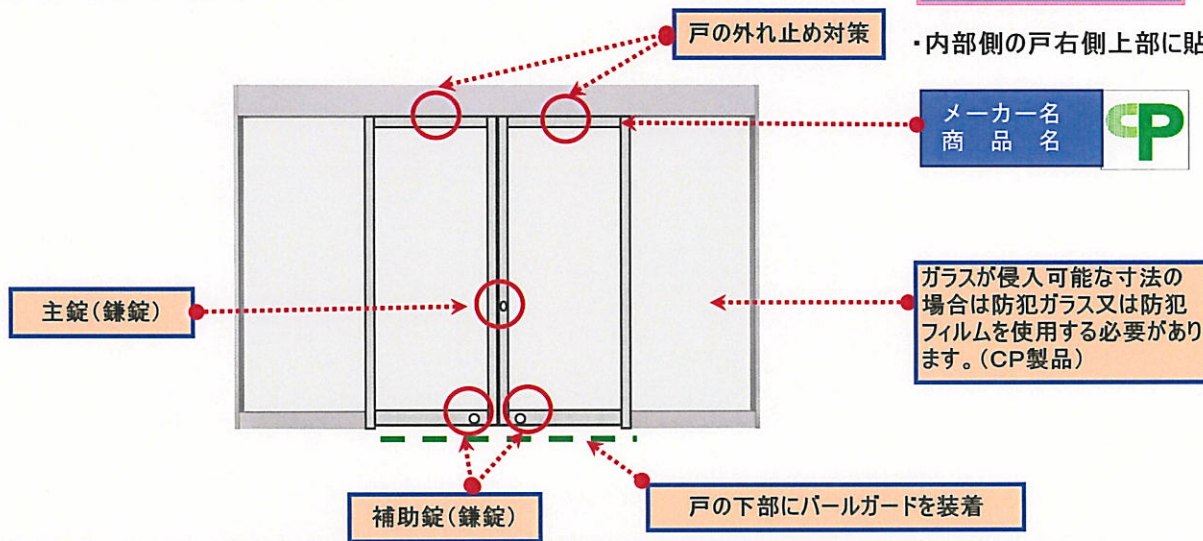
主として非木造の、集合住宅、店舗、オフィスビルなどの出入口に使用されています。
 アルミニウム製、鋼製、ステンレス製などがありバリエーションとして片引き、両引き（引分け）があります。
 駆動装置は電動式と手動式があります。
 ガラスの代わりにアルミニウム製、鋼製、ステンレス製のパネルを入れることもできフラッシュ構造のものもあります。

ガラス引戸の概要

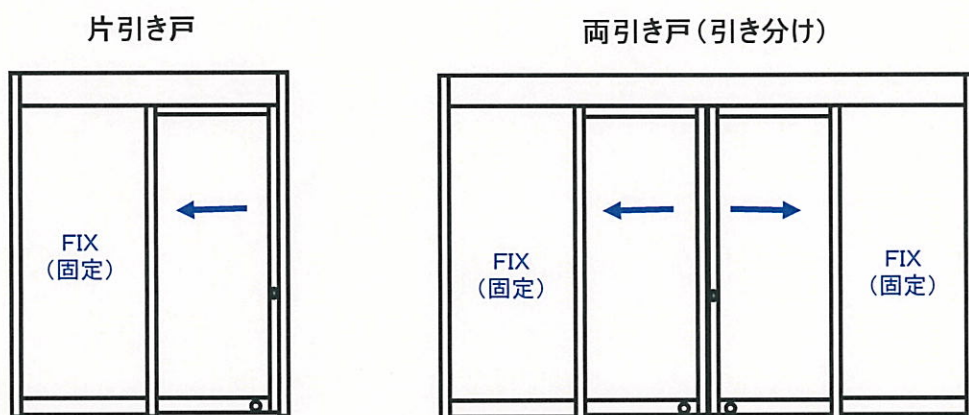
- ・戸1枚毎に主錠（CP鎌錠）と補助錠（鎌錠）の2点以上拘束。
- ・戸の外れ止め対策。

CPラベル貼付例

- ・内部側の戸右側上部に貼付



ガラス引戸のバリエーション



【抵抗時間】

侵入者が戸外しや錠のこじ破りなどの行為を開始してから建物内部に侵入が可能になるまでの時間を「抵抗時間」と呼び、各商品ごとに定められた試験を行い、抵抗時間が5分間以上であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品」（CP製品）として目録公表されています。

※ ご注意

CP製品は、客観的に評価された防犯性能を有する製品ですが、侵入を完全に防ぐものではありません。従って、侵入犯罪による物品の損害も同様に損害賠償の対象とはなりません。